

リアルソイルリキッド アンケート 2021年 集計結果

2021年10月～ : アンケート実施

2022年1月 : 集計結果報告



株式会社 ワダケン

■アンケート概要

対象：リアルソイルリキッドをご利用のゴルフ場様

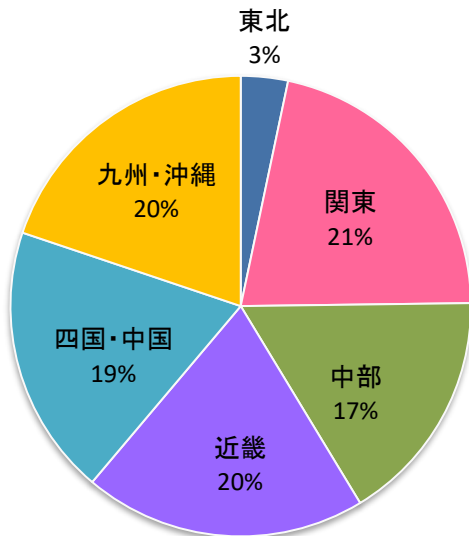
(2020年11月1日～2021年10月5日の期間にご利用頂いたお客様に対して実施)

■総依頼数 149件 (回答率約 81%)

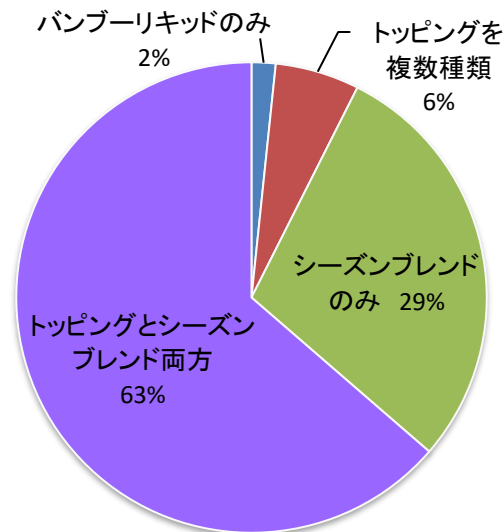
今年も、多くのお客様にご協力頂きました！
誠にありがとうございました。

「リアルソイルリキッド」に関するアンケート調査にご協力頂き、誠にありがとうございます。
弊社商品における、より多くのお客様のご意見・ご感想を賜りたく、本年度も実施させて頂きました。
皆様から頂きましたお声をもとに、更なる商品開発・サービスの向上に努め、少しでもお役に立てるよう尽力して参ります。
また、ご回答頂いた中で、効果的な使用方法などは、お客様への提案の際に活用させて頂く場合もございますが、
ご本人の承諾なくゴルフ場名等の固有名詞を公開することは一切ございませんので、ご安心ください。

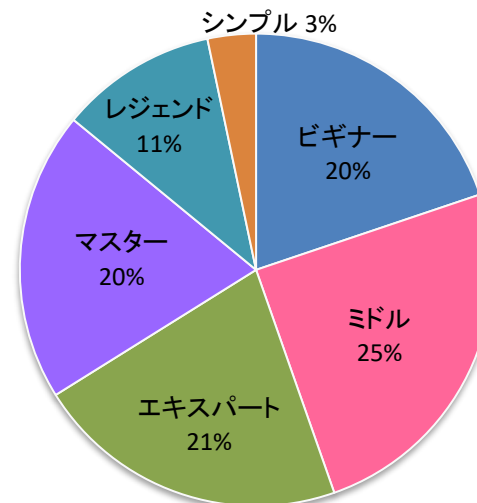
■回答者の地域分布



■ご利用リキッド



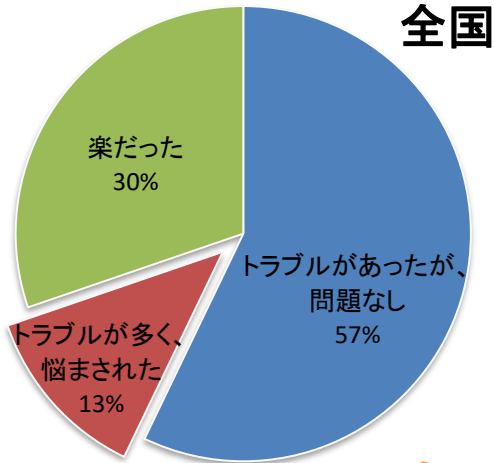
■購入プラン



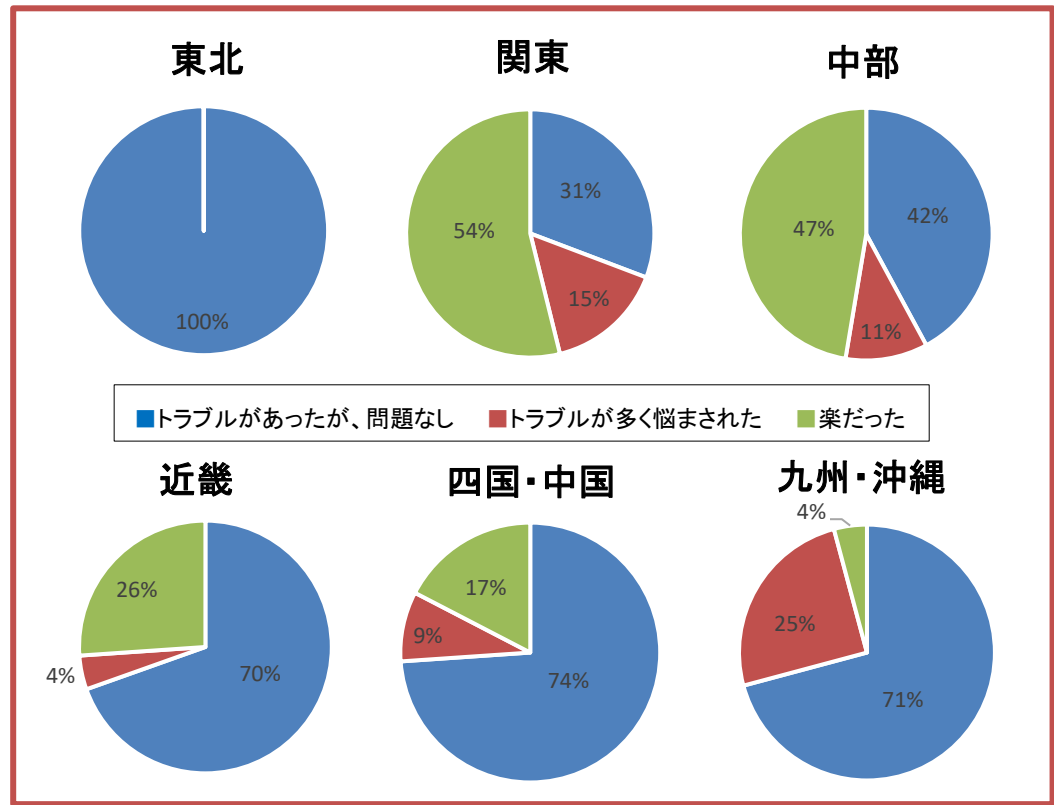
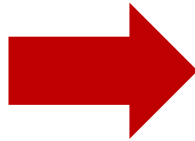
※購入プラン形態
(年間購入ケース数による)

- ビギナー…単発
- ミドル…12c/s以上
- エキスパート…24c/s以上
- マスター…36c/s以上
- レジェンド…60c/s以上
- シンプル…100c/s以上

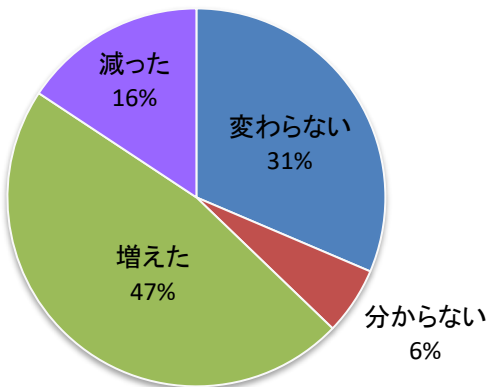
Q1. 今年の夏越えについて



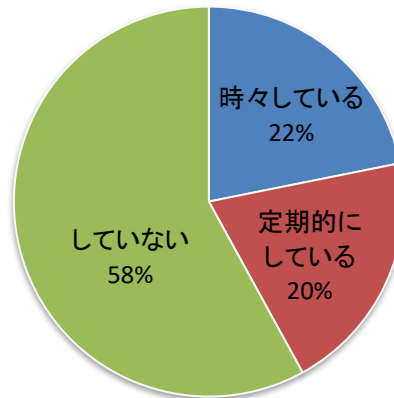
楽しかった: 昨年23%→30%に増加
 トラブルが多く悩まされた: 昨年19%→13%に減少
 トラブルがあったが問題なし: 昨年58%→57%に減少



Q2. 前年(例年)と今年の雨量の変化



Q3. 湿度計などで土壌の湿度を測定し、散水量・頻度を調節していますか？



アドバイス

温暖化により、湿度対策を求められる気候になってきています。

湿度計も簡易なものを用意されて定期的にグリーン上で計測されることをお勧めいたします。

◆東北

| | |
|----|---|
| 秋田 | ◆乾燥 |
| 福島 | ◆夏場に限ったことではないが、今年も一部の特定グリーンが傷みやすかった。それ以外は上手く越せた |

◆中部

| | |
|----|---|
| 静岡 | ◆全体的にはそこまで苦労していないが、夏場の雨の日が予想より多く、保水型の浸透剤を使用したために、表面に水が溜まって蒸れてしまった |
| 長野 | ◆藻・苔 |
| 山梨 | ◆グリーンにトラブルは無かったが、スプレーヤーの故障の為に散布の予定が大幅に狂って仕事が大変だった |
| 富山 | ◆ドライ、炭疽、ピシウム |
| 石川 | ◆部分的に焼けた |

◆関東

| | |
|-----|--|
| 茨城 | <ul style="list-style-type: none"> ◆例年に比べて全然病気が出なかった。乾燥は少し出たが、雨も多く困るほどではなかった ◆いつも乾燥に悩まされていたが、今年はそれもなく上手く過ごせた ◆只、多少の病気は出た ◆15H・18Hの外周が痛んだ ◆ほぼ苦労せず ◆8月の過湿の中で芽数が落ち、雨予報のあった盆前にエアレーションをしたがむしろ悪化した ◆雨が多く藻と苔が多く出た。去年のようにピシウムが出たり芝が落ち込んだりということは少なかった ◆フェアリーリングや炭疽といった病気が7月の末から多く出て、芝が早い段階で傷んだこと |
| 群馬 | ◆殺菌剤の少量散布が多少手間がかかった |
| 埼玉 | <ul style="list-style-type: none"> ◆一部分グリーンで傷んだ箇所があったが、概ね特に問題なく越すことができた ◆8～9月はすぐに4mm台に上げて何とかしのいだが、10月以降の回復が遅れた |
| 神奈川 | <ul style="list-style-type: none"> ◆リキッド使用グリーン／排水の悪いヶ所で多雨により一時落ち込んだ ◆リキッド未使用グリーン／播種造成後2年たち7月に病気が止まらず苦労 ◆盆以降にドライの箇所が特にダメージを受け、芝の張り替えを行う。張り替えは10月以降も続いた ◆今年の夏場は状況が良く特に苦労もなかった ◆例年は少なからず病気に悩まされるが、今年は全くそんなことがなく楽だった ◆焼けることも無く病気もそこまで出なかったが、8月後半の雨と日照不足から藻が発生し、それらの対処に苦労した |
| 千葉 | <ul style="list-style-type: none"> ◆去年に比べて問題はほぼない。むしろその後の秋の方が芝が整いづらかった ◆ベントにはちょうど良い気候で問題なし ◆非常に楽。例年夏場に苦労するが今年はほぼ傷みもない ◆多少傷むところもあったが、例年の管理をしていたら大きく問題なく過ごせた |
| 栃木 | <ul style="list-style-type: none"> ◆藻が多かった。処理が大変。シャープに効くものがない ◆全くなし。トラブルらしいトラブルが起こらなかった ◆地域的なこともあると思うが、8月はほぼ毎日雨が降り続き、藻と苔に悩まされた ◆いつも苦しむ乾燥や病気は無かったが、9月以降は土壌水分量を切ることが出来なかったため、根が上がりやや落ち込む場面があった |
| 東京 | ◆ベントは楽で病気も乾燥も少ないが、ヒメグサやメヒシバ等の雑草が出た |

◆中国・四国

| | |
|----|--|
| 岡山 | ◆水の管理が難しかった。高温からの長雨、その後の暑さなど ◆8月の長雨 ◆水の管理 |
| 広島 | ◆競技のずれにより、更新作業ができなかったことや刈高で無理をする必要があった ◆長雨の影響で加湿状態が続き、病気の発生も増えた |
| 山口 | ◆例年から殺菌剤や散水のタイミングを変えたことで順調に管理できた ◆散水量が限られているので、乾燥に対しての管理が大変だった ◆水源の水が少ない状態での水管理 |
| 香川 | ◆ダラスポットの多発 ◆9月の天候が不順で、乾燥害から炭疽やピシウムが発生した ◆透水性が悪いので水分過多になりすぎないよう、水管理が大変だった ◆9月以降の気温の変化に対する対応が大変であった |
| 徳島 | ◆天候不順での散水 ◆炭疽病 ◆藻が多く発生 |
| 愛媛 | ◆目砂の質が悪かった影響か、ギンゴケが増えた 8月の長雨から9月以降調子が戻るのに時間がかかった |

◆九州・沖縄

| | |
|-----|--|
| 福岡 | ◆雨が多く天候が不安定だったことから、生育が安定しなかった ◆雨が多かったことから、ウェットになりすぎないよう散水量やタイミングが難しかった ◆お盆前は病気の発生、お盆以降は雨が多く水が浮かないよう管理した ◆8月の長雨時に無理して刈ったことから、病気が発生した |
| 佐賀 | ◆雨は多かったが大きな問題はなかった ◆豪富災害による被害 |
| 大分 | ◆長雨と更新作業不足による排水不良 |
| 熊本 | ◆雨の影響で水を含んでいる状況が多く、過散水になりすぎないよう水管理に注意した ◆フェアリーリングの多発・夏の長雨 ◆8月に雨が降る前までは非常に状態が良かった |
| 鹿児島 | ◆長雨、細菌病、炭疽病に悩まされた ◆8月以降は雨が多く、グリーンの過湿状態が続いた ◆8月の長雨で悪くなった(ウェットウィルト等) ◆8月中旬の長雨によりやや落込んだ |
| 宮崎 | ◆梅雨明け後の降雨で芽数が減った |

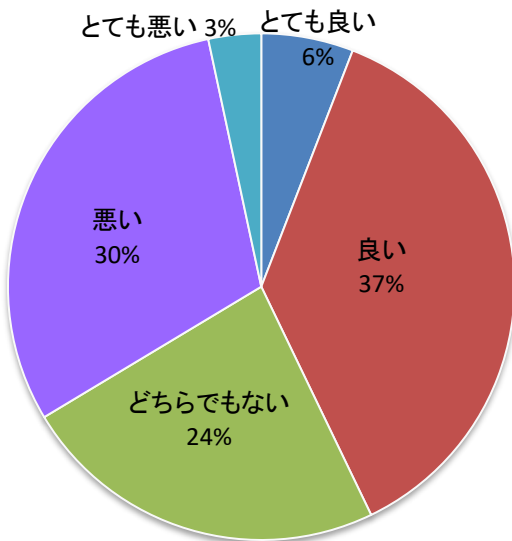
◆近畿

| | |
|-----|---|
| 三重 | ◆降雨日が多く、藻に悩まされた ◆雨の多い時期があり、高温多湿の影響を受け、蒸れや芽数減少など苦労した ◆藻、炭疽病、細菌病の発生があった |
| 京都 | ◆極端な天候 ◆8月の長雨が酷かった ◆8月中旬の雨の後に高温の日が続き、グリーンの外周部が一部落ち込んだ |
| 兵庫 | ◆8月に雨が多く、グリーンが柔らかくてスピードが上がらず困った苔も増えた ◆大会があった為、8月の長雨の時に刈り高とグリーンスピードを維持するのが大変。それ以外は楽な方だった ◆夏より9月中旬以降、根上がりも多くみられ回復に時間が掛かった ◆季節外れの長雨で、水分コントロールが難しかった |
| 滋賀 | ◆6、7月は少し徒長気味になった |
| 和歌山 | ◆雨が多かった |

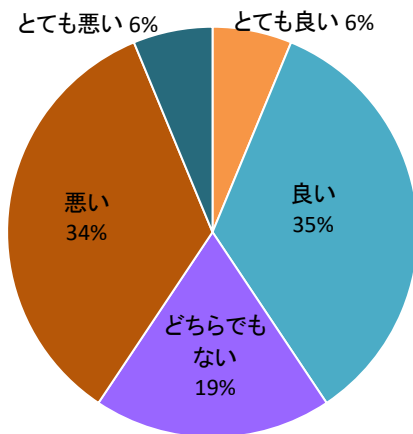
温暖化の影響を受け、気象環境も一昔の安定した四季を得る事は、出来なくなってきました。偏西風の蛇行により、前線が停滞する傾向にあり、それによってもたらされる、長い期間継続的に強く降る雨、また、降雨の時期もなかなか読めない現状だと思われます。本当に難しい状況判断を迫られる昨今ですが、病気の発生および徒長の発生要因を考え、排水対策をしっかりと行うと同時に、窒素の効かせ方が問われてきそうです。

◆夏場の管理・グリーンについて

Q4. グリーン: 土壌環境についての透水性

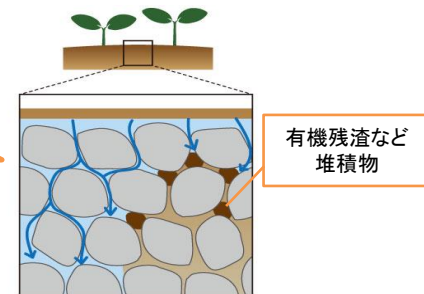


土壌改善目的 米ぬか・土リキッド利用の割合



◆透水不良の一例

分解されなかった有機残渣等が
土中に溜まり、水の通り道を塞ぐ
↓
結果として、**透水不良**となる



アドバイス：グリーンは畑ではない...

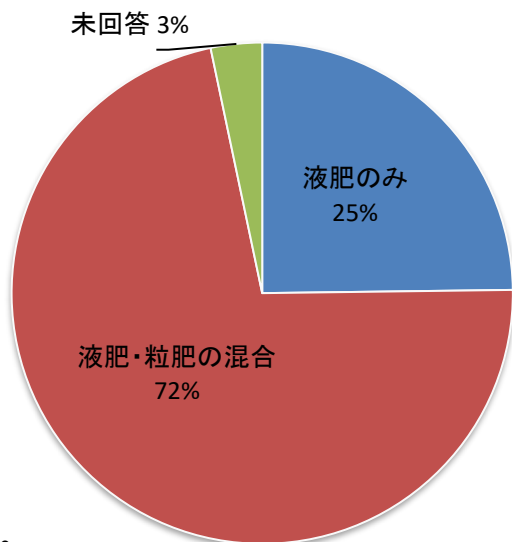
有機残渣等は透水性を低下させ、分けつを阻害してしまいます。

土リキッドや米ぬかりキッドは堆積物を分解し、透水性の改善に役立ちます。

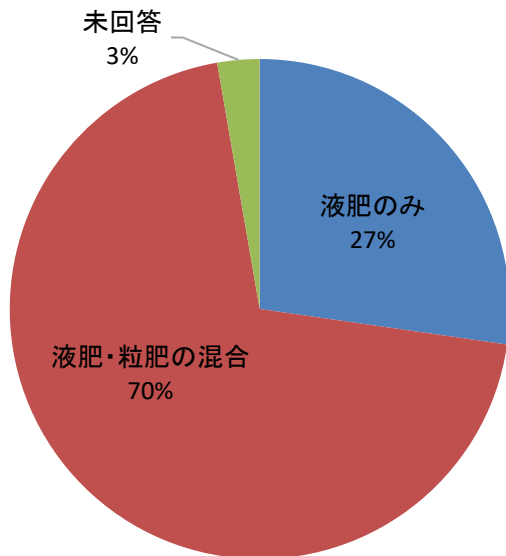
◆肥培管理について

Q5. NPKの施肥形態および投下量

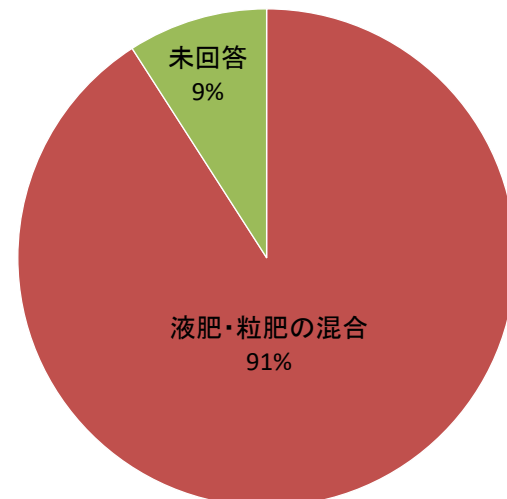
■施肥形態 全体(寒地型・暖地型・混合)



寒地型・混合

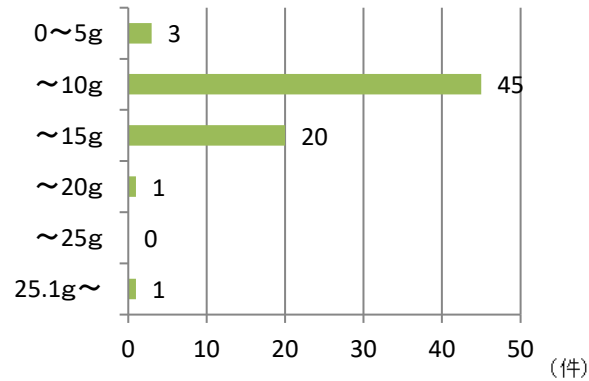


暖地型

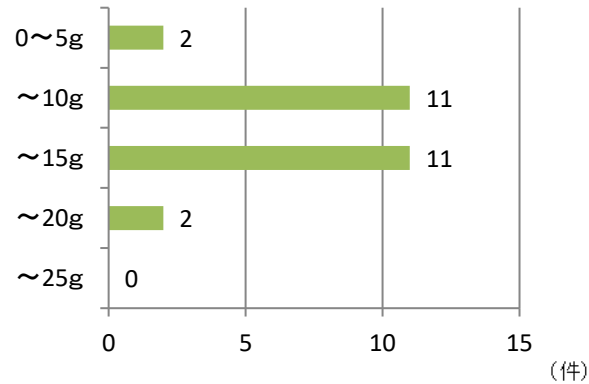


Q5. ■N投下量…種類別／年間積算量

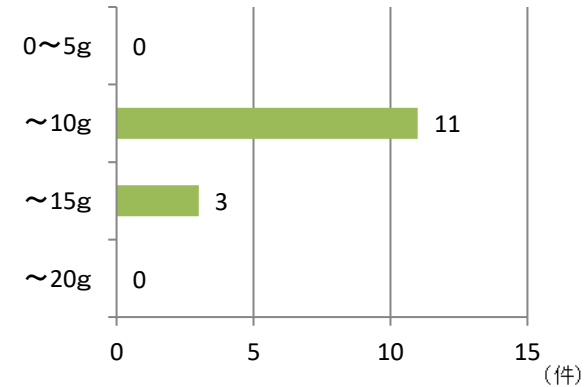
■ベント



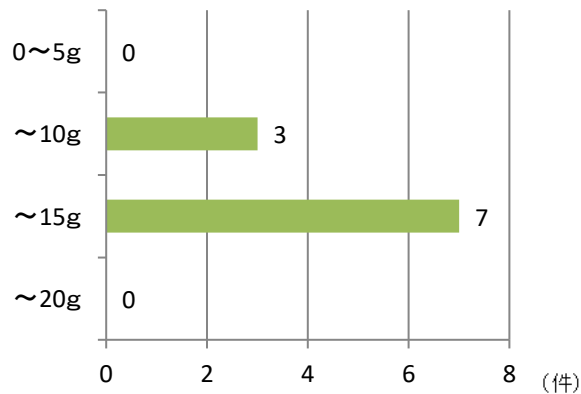
■ニューベント



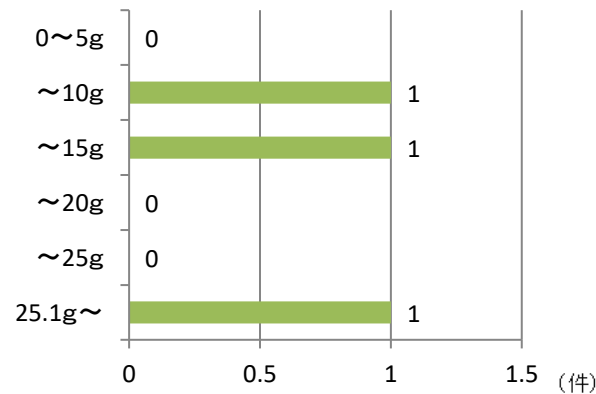
■混在



■コウライ



■バミューダ

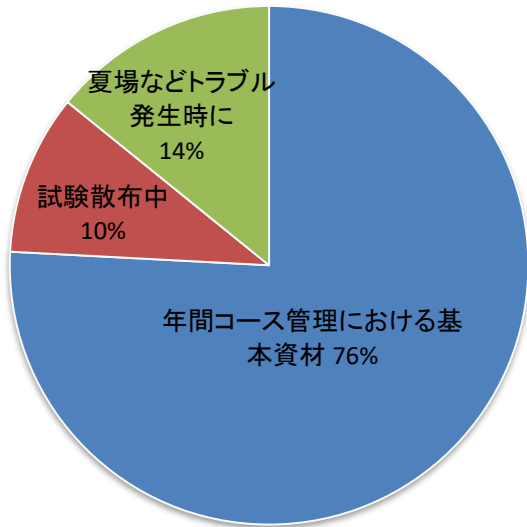


種類別のN量平均

●寒地型…8.94g/m²

●暖地型…13.32g/m²

Q6. リアルソイルリキッドの使用方法

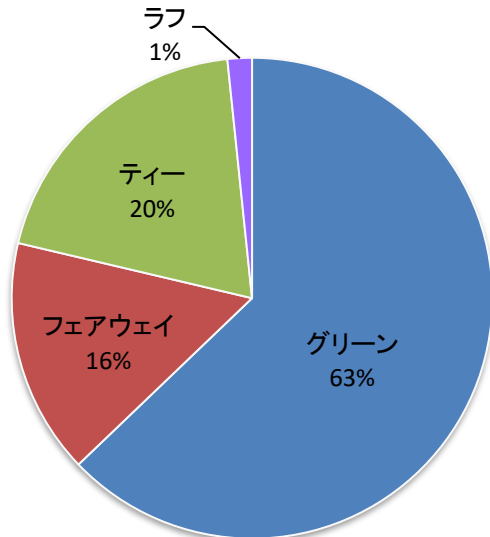


試験散布中／散布目的

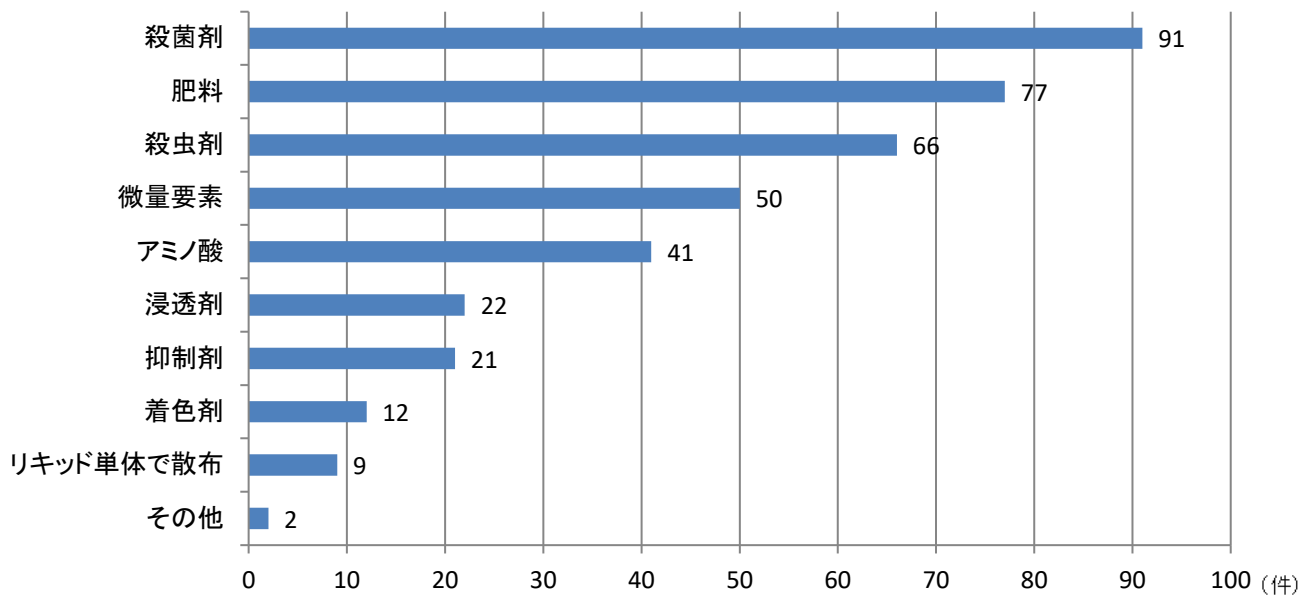
- ・効果の確認と経費削減
- ・透水性の改善
- ・土壌改善、夏越え
- ・フェアウェイへの散布の効果を見定めている
- ・以前に活性を上げるために使用していた資材が無くなり、代替りのものを探しているため
- ・補助剂的に相乗効果を目的にしています
- ・もみがらリキッドの乾燥対策や細胞強化の検証

リアルソイルリキッドを『年間コース管理における基本資材』としてご利用頂いている方が全体の約76%いらっしゃいました。また、グリーン以外での使用も年々増えています。誠にありがとうございます！

Q7. リアルソイルリキッドの使用範囲（複数回答）



Q8. リアルソイルリキッドを他の資材と混ぜて散布しますか？



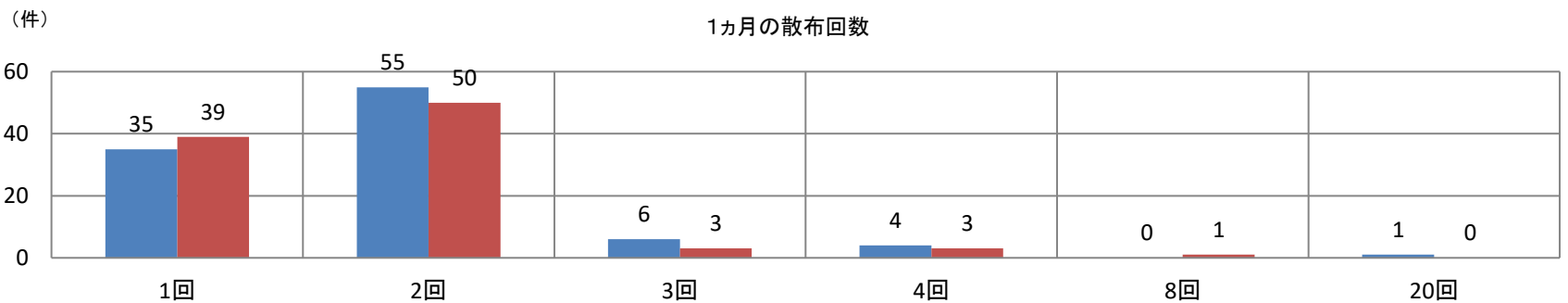
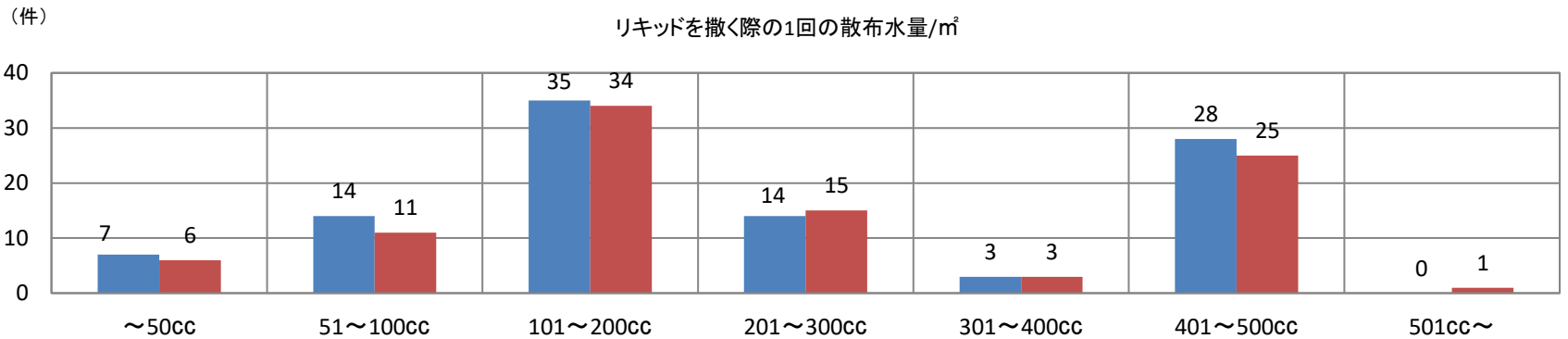
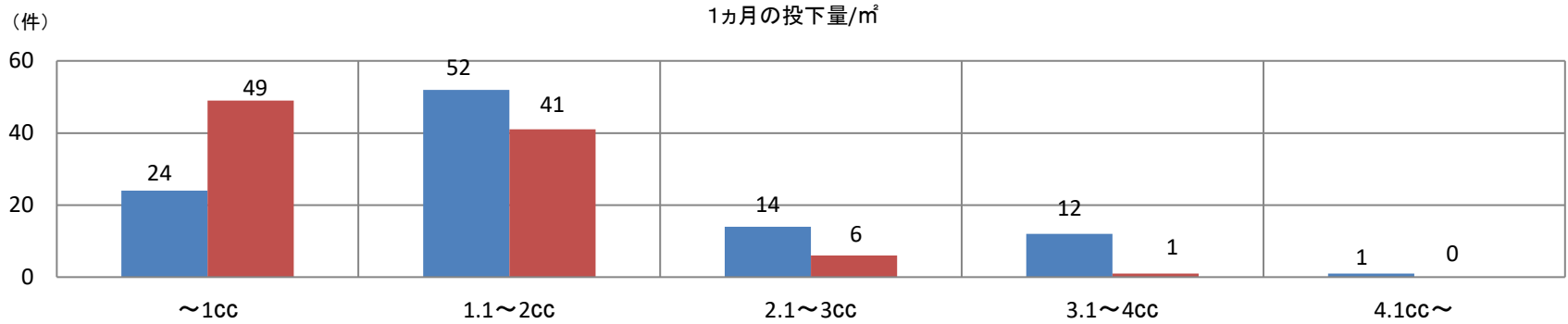
●その他の資材・・・UVカット剤、散水識別剤

●その他の意見・・・基本すべての資材と混合している

リキッド単体で散布されている方の割合は少なく、
殺菌剤と肥料、続いて殺虫剤、微量元素と、
ほとんどの方は吸収効率や作業効率を
上げるために他資材との混合散布をして頂いております。
自然由来ですので、濃度による障害や他剤との併用による
弊害の心配もありません。安心してお使いください。

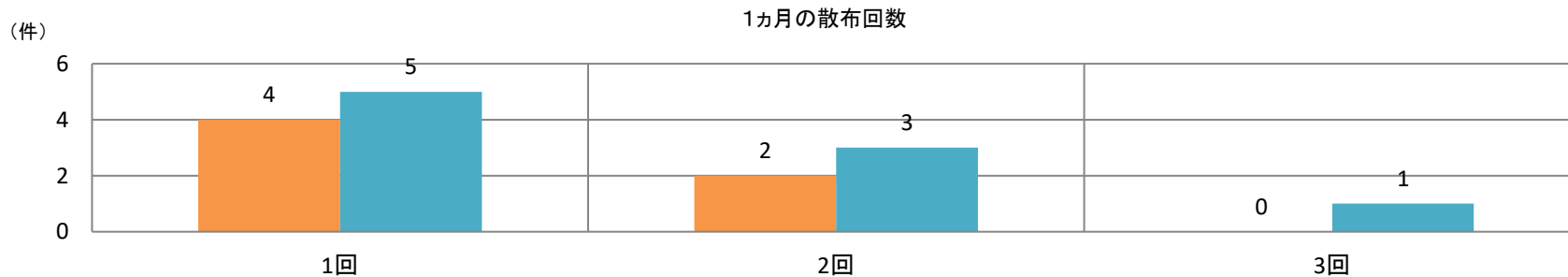
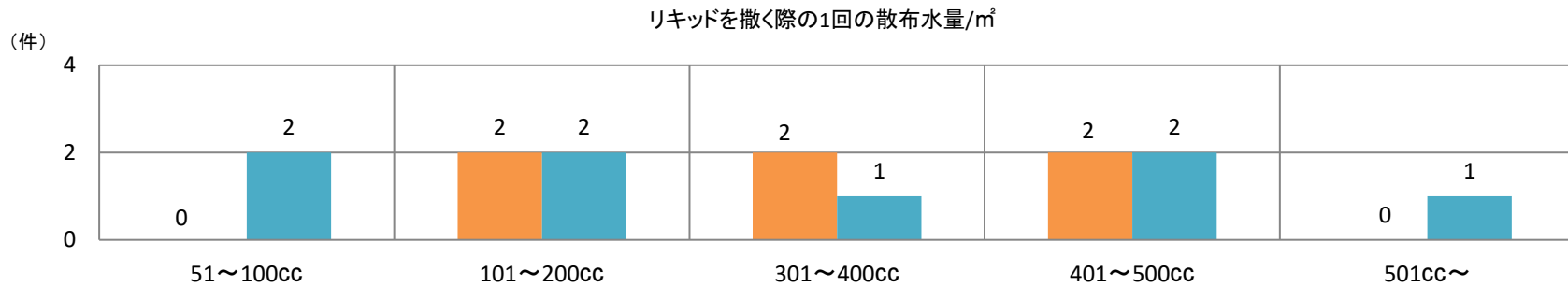
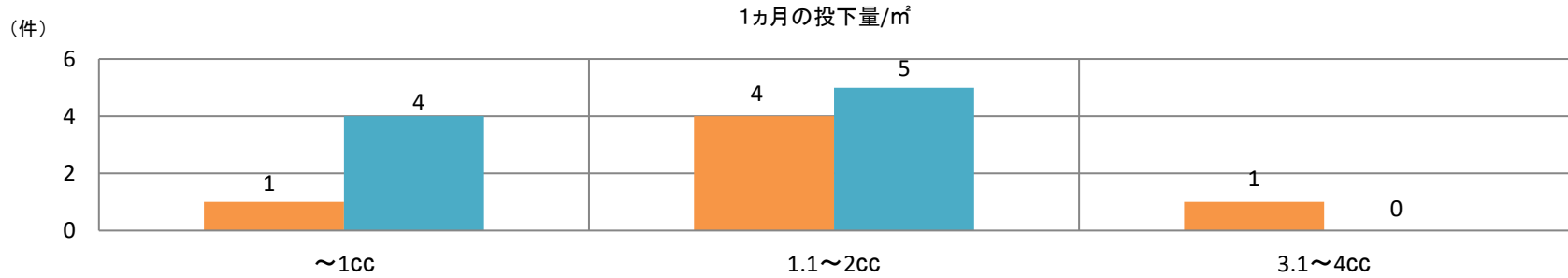
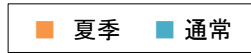
Q9. リアルソイルリキッドの散布方法

■ 夏季 ■ 通常



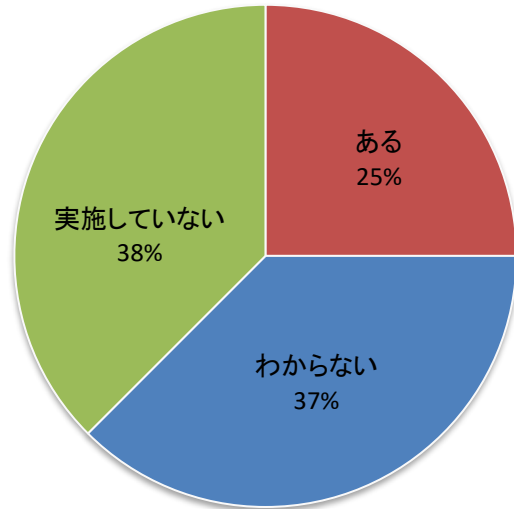
◆暖地型芝グリーンでの使用方法について (全体の約 7%)

Q9. リアルソイルリキッドの散布方法

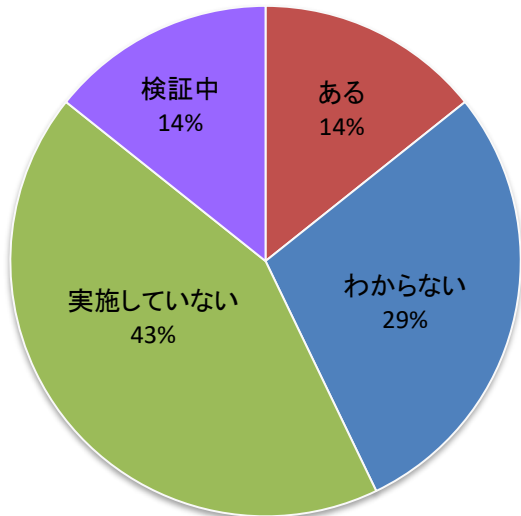


◆暖地型芝グリーンでの使用方法、商品の満足度・効果について

Q10. 散布水量によって効果に差があると思いますか？

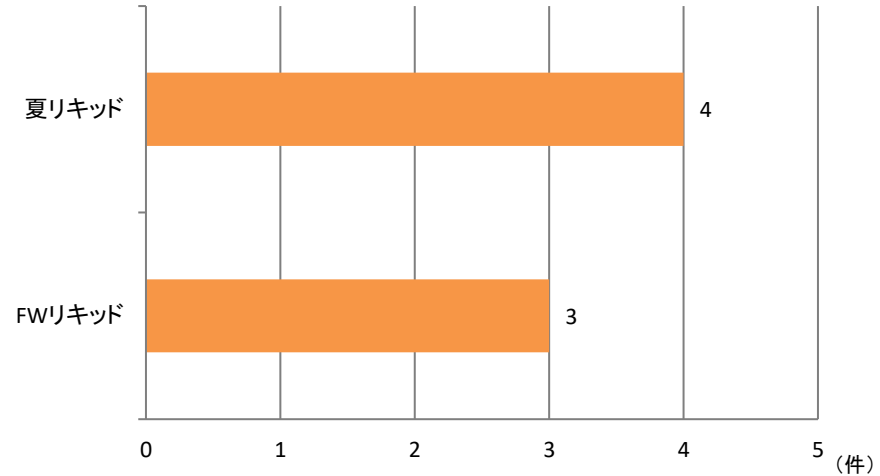


Q12. シーズンブレンド(夏、FW、春・秋・・・)にトッピングシリーズを追加することで効果の違いを感じますか？

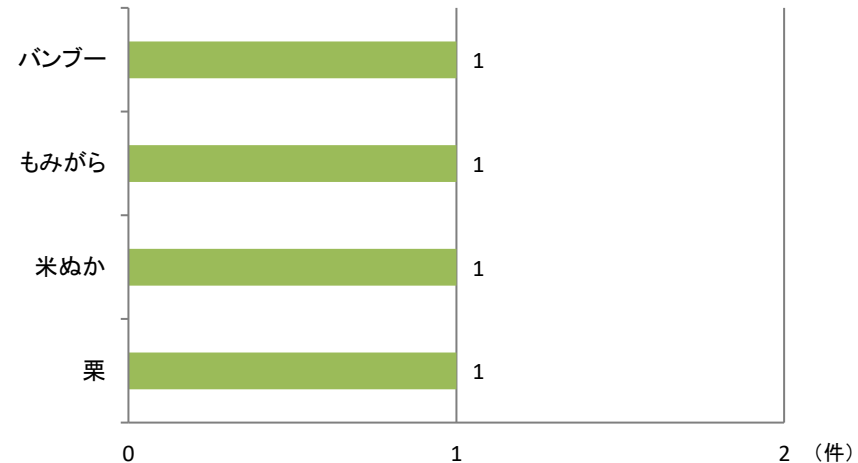


Q11. 満足度の高かった商品
(シーズンブレンド及びトッピングシリーズ)

■シーズンブレンド

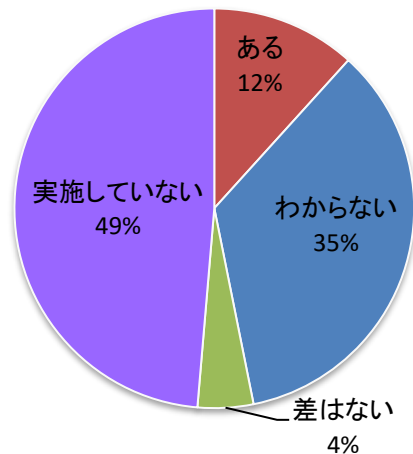


■トッピングシリーズ



◆グリーンでの使用方法について

Q10. 散布水量によって効果に差があると思いますか？



アドバイス

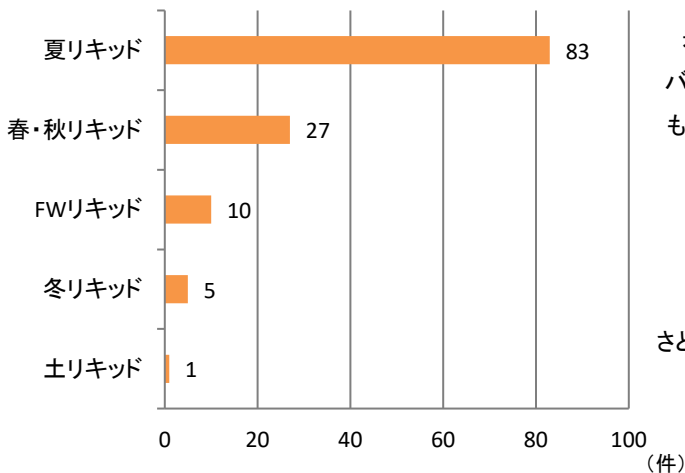
土壌中の堆積物の改善を目的として、土リキッド・米ぬかりキッドを使用する場合は **500cc～1L/m²の散布水量**で行い、他のリキッドシリーズを使用する場合は **低水量**での使用が効果的だと考えます。

◆グリーンにおける商品の満足度・効果について

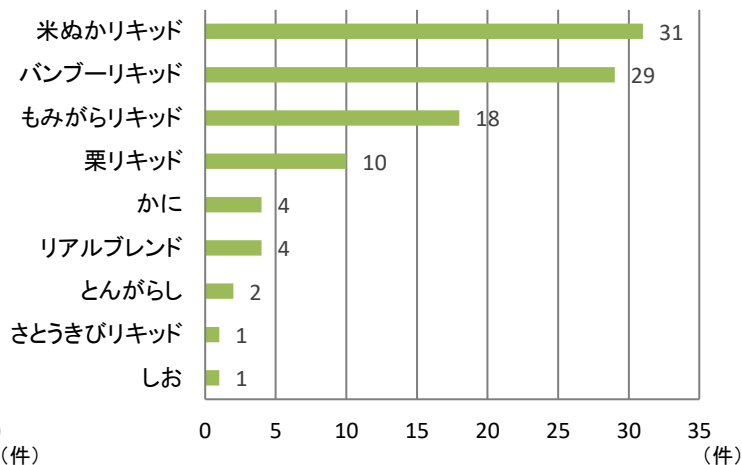
Q11. 満足度の高かった商品（シーズンブレンド及びトッピングシリーズ）

シーズンブレンドシリーズでは**夏リキッド**が圧倒的に、トッピングシリーズでは**米ぬかりキッド**が人気でした。

■シーズンブレンド（アルファ）



■トッピングシリーズ



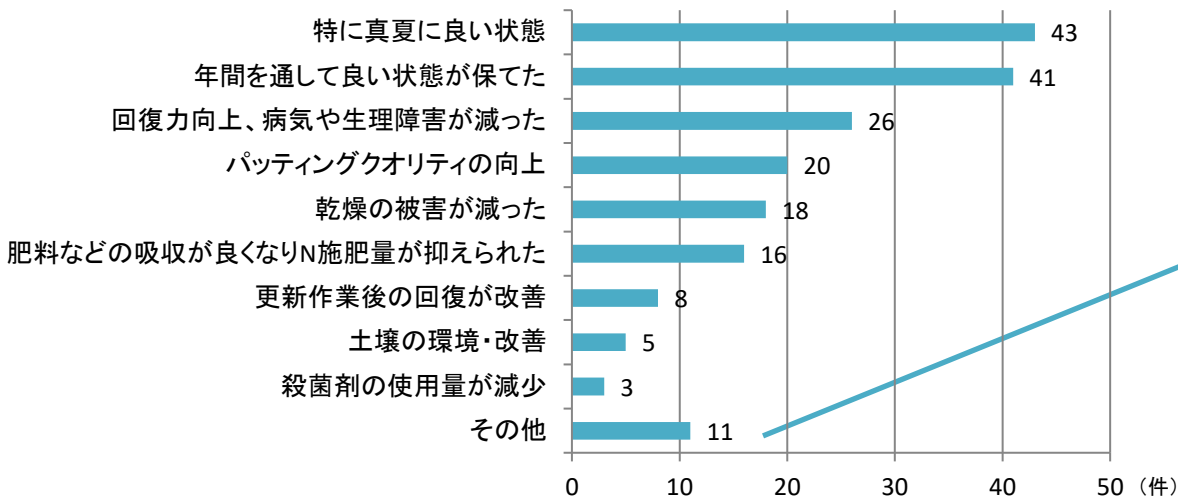
●満足できる商品が無かった

- ・検証中なので分からない
- ・例年に比べ、7～8月の気象環境が悪く芝の生育が阻害されたため、効果が分からなかった

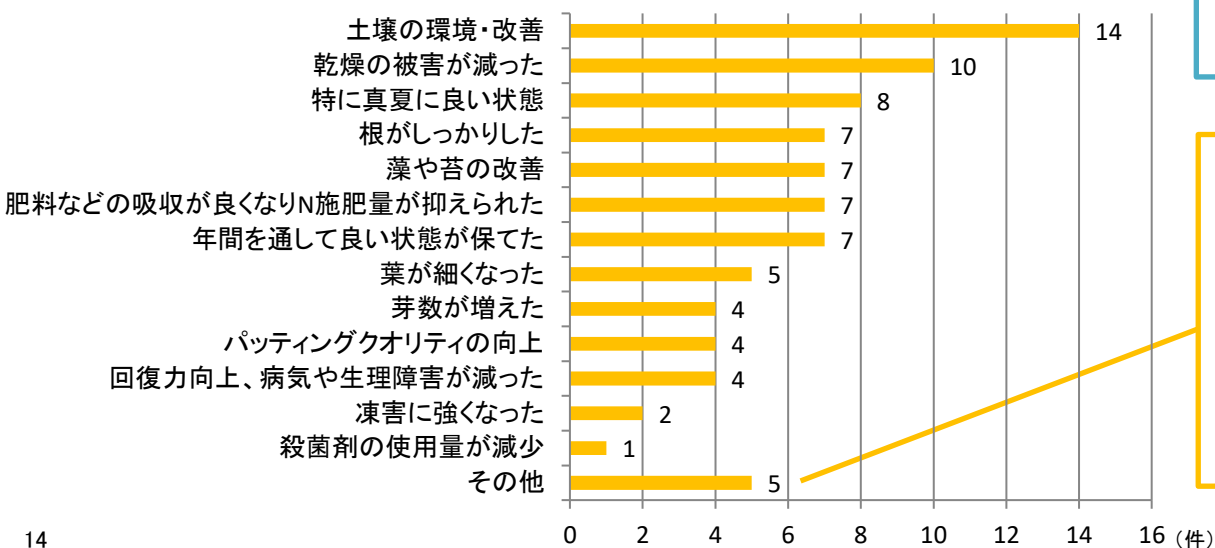
◆グリーンにおける商品の満足度・効果について

■満足度の高い商品に見られた効果(選択式/複数回答)

第一位:夏リキッドアルファ



第二位:米ぬかりキッドW



●満足度効果 その他

- ・芝が元気さを保っていた
- ・回復したと感じたのは9月からで、10月でだいぶ持ち直してきている
- ・艶が出た
- ・アルファシリーズになってより回復効果を感じられた
- ・炭疽を気にすることがなかった
- ・夏以降落ち着きが出て、回復してきたと思う
- ・ペンクロスグリーンの方は特に相性が良かったのか非常に回復が早かった
- ・秋からの緑度維持が出来た
- ・大きく回復したわけではなかったが、夏場を終わって見た時に、じわじわと回復していったと感じた
- ・良い状態が保てただけでなく密度が増えた
- ・pH値が安定してきた

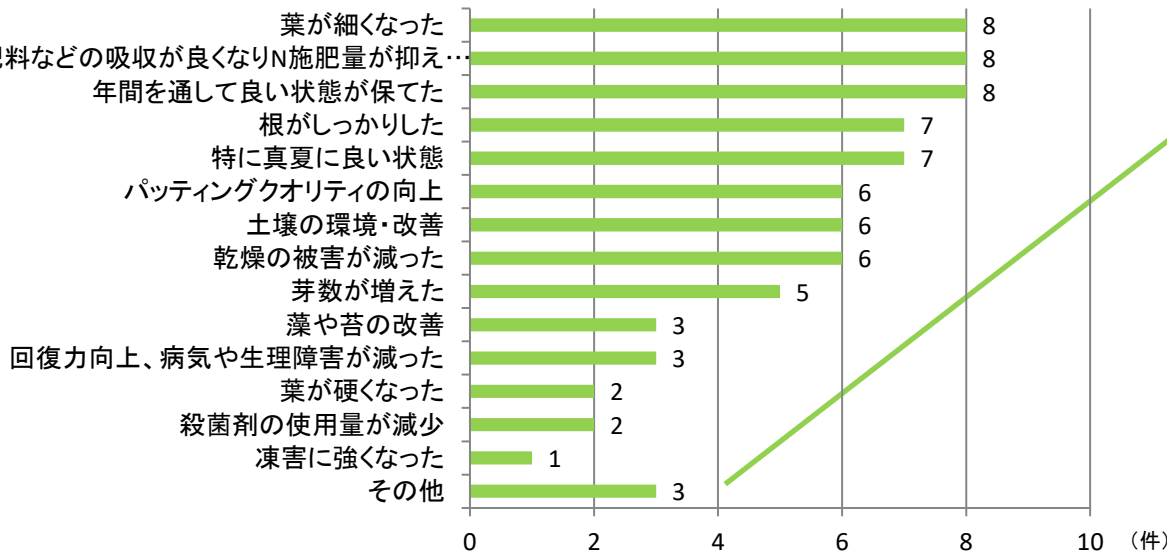
●満足度効果 その他

- ・効果は見定めている最中
- ・緑度維持が良い
- ・使用期間が短かく、そこまで効果は分からず
- ・使い始めてわずかのために効果は今後検証する
- ・冬場に使用すると芝の色味が良い

◆グリーンにおける商品の満足度・効果について

■満足度の高い商品に見られた効果(選択式/複数回答)

第三位:バンブーリキッドW



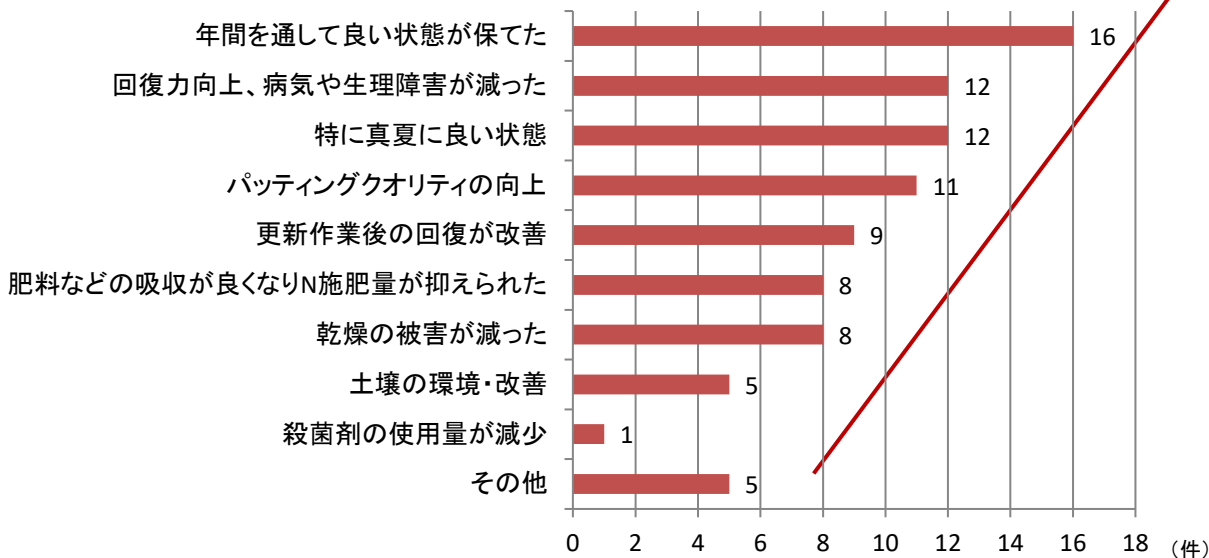
●満足度効果 その他

- ・回復力が向上し、病気や生理障害が減った
- ・気持ち的に楽

●満足度効果 その他

- ・芽数が増える
- ・秋からの緑度維持が出来た
- ・密度が上がってくる
- ・芽数の向上

第四位:春・秋リキッドアルファ



●番外編/FWリキッドアルファ

- ・バミューダグリーンに使用、散布後生育が良くなり、色・芽数とも良くなった

●番外編/栗リキッド

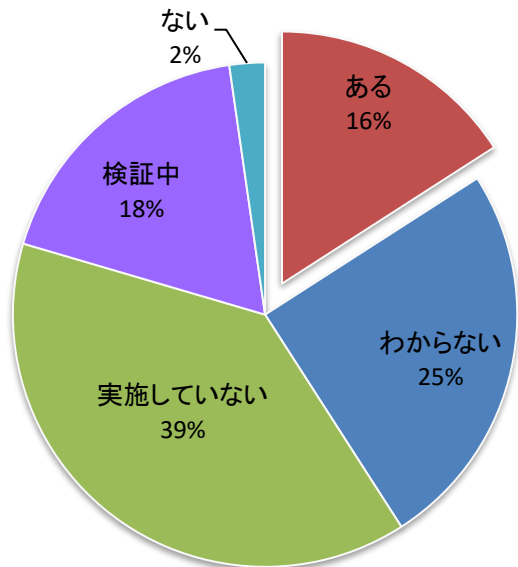
- ・藻や苔の改善につながった
- ・藻は一旦発生したが、自然に消えていた
- ・苔が再発するまでの期間が延びた感じがする

●番外編/もみがらリキッド

- ・根がしっかりした ・コンパクションが上がった
- ・問題はあったが、夏越しの結果が昨年より良い
- ・葉が硬くなった ・乾燥による被害が減った

◆グリーンでの使用方法について (グリーンでリキッドをご利用のお客様のみご回答いただきました)

Q12. シーズンブレンド(夏、FW、春・秋…)に
トッピングシリーズを追加することで効果の違いを感じますか？

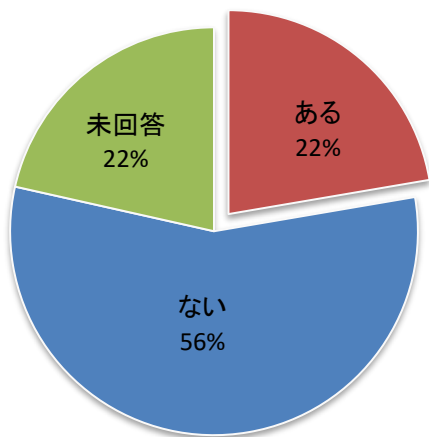


追加効果:具体的な意見

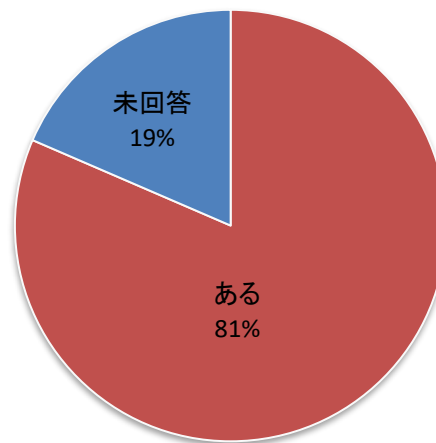
- ・透水性、根の成長と衰退
- ・藻と苔の発生も抑えられるようになった
- ・葉が立つ ・葉の硬さ、緑度
- ・米ぬかりキッドを入れることで、ドライスポットの予防につながった
- ・それぞれの効果が分かりやすかった
- ・ドライがより少なくなった
- ・とんがらしリキッドを加えると、春・秋リキッド単体より芽数が増える
- ・米ぬかりキッドを入れて土壌が改善している
- ・今まででは見られなかった水はけの改善等が見えてきた
- ・土壌の改善 ・苔も減ってきた

◆グリーンにおける商品の満足度・効果について③

Q13. 1回あたりのリキッド投下量を増やしたことがありますか？



「ある」の方のうち、
効果を実感したのは…



問題発生時にリキッドの
投下量を増やすことで、
多くの方にその効果を
感じて頂けたようです。

アドバイス

芝生の状況やタイミングを
見極め、リキッドの種類を
選んでの対応が大切です。

◆グリーンにおける商品の満足度・効果について

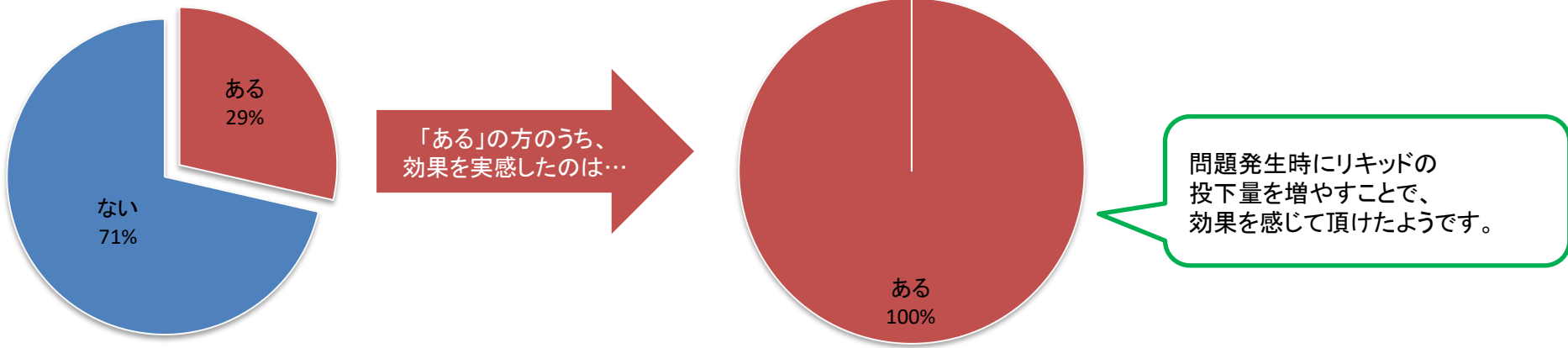
Q13. 1回あたりのリキッド投下量を増やしたことがありますか？

■リキッド投下量を増やしたときの具体的状況

| リキッド名 | 散布月 | 投下量 cc/m ² | 回数 | 面積 m ² | 具体的状況（散布前後） | 都道府県 |
|-----------|-----|-----------------------|-----|-------------------|--|------|
| 夏リキッドアルファ | 8 | 4 | 1 | 1,200 | 夏の乾燥 → 回復が少し早かった | 和歌山 |
| 夏リキッドアルファ | 7 | 2 | 1 | 14,578 | 夏場で肥料が抜け掛けている → 3~4日後から色が上がって来て回復した | 奈良 |
| 夏リキッドアルファ | 6 | 2 | 1 | 8,000 | 乾燥 → 回復が早かった | 岐阜 |
| 夏リキッドアルファ | 8 | 2 | 2 | 3,000 | 芽数が減っている → 回復が早い | 長野 |
| 夏リキッドアルファ | 8 | 2 | 2 | 500 | 普通の状態 → いつも薄くなる12Hが今年は薄くならず | 茨城 |
| バンブーリキッドW | 7~9 | 1~2 | 2~3 | 500 | グリーンダメージの改善 | 愛知 |
| 夏リキッドアルファ | 8 | 5 | 2 | 1,000 | 改修グリーン、その他の改善 | 沖縄 |
| 夏リキッドアルファ | 8 | 4 | 2 | 1,000 | 病害のダメージ → 芝の動き、色が出てきた | 鹿児島 |
| 夏リキッドアルファ | 8 | 5 | 1 | 600 | 細菌病によりグリーン一面に黄化と芝の落込みが見られた → 病気が広がることもなく、順調に回復してきた | 福岡 |
| 夏リキッドアルファ | 5 | 5 | 4 | 30 | 張芝箇所が乾燥により傷んだ → 回復した | 香川 |
| 夏リキッドアルファ | 8 | 5 | 3 | 4,000 | 毎年状態が悪くなりやすいグリーンや、傷んできたグリーンに対して → 色・芽数ともに良くなった | 福岡 |
| 夏リキッドアルファ | 7 | 2 | 1 | 10,000 | 大会前の対策 → 大会後までしっかり保てた | 秋田 |
| 土リキッド | 3 | 1 | 2 | 14,000 | ドライ対策 → 浸透剤を使わずに過ごせた | 茨城 |
| 夏リキッドアルファ | 8 | 5 | 2 | 100 | 蒸れで芽数が落ちてきていた → 8月半ばで散布して、9月に入ってから回復してきたと感じた | 茨城 |
| 夏リキッドアルファ | 8 | 5 | 3 | 2,000 | 外周部で芽数が落ちていた → 散布後、順調に回復していった | 熊本 |
| 夏リキッドアルファ | 8 | 3 | 2 | 2,000 | 病気でダメージを負っていた → 回復が早まり、色も早く出たと感じる | 茨城 |
| 夏リキッドアルファ | 8 | 4 | 2 | 10,000 | ドライ → 5日ぐらいで芝の顔色が変わってきた | 京都 |
| 夏リキッドアルファ | 8 | 3 | 3 | 50 | 乾燥、過湿による密度低下 → 進行は止まったと思う | 徳島 |
| 夏リキッドアルファ | 8 | 10 | 1 | 50 | 通常の状態。元々夏場に傷みやすいグリーンの一か所に傷む前から朝に霧吹きで散布 → いつもの夏場なら傷むところが傷むことなく過ごせた | 埼玉 |
| もみがらリキッドW | 8 | 4 | 1 | 500 | 病気や生理障害が毎年出やすい箇所 → 特に生理障害が出ることが減ったと感じた | 千葉 |
| 夏リキッドアルファ | 10 | 4 | 1 | 1,000 | 秋になるのに回復が始まらず、張替も視野に入れていた → かなり戻ってきた。張替も一部したが、想定するよりも張替の面積が小さくなった | 埼玉 |

◆暖地型芝グリーンにおける商品の満足度・効果について

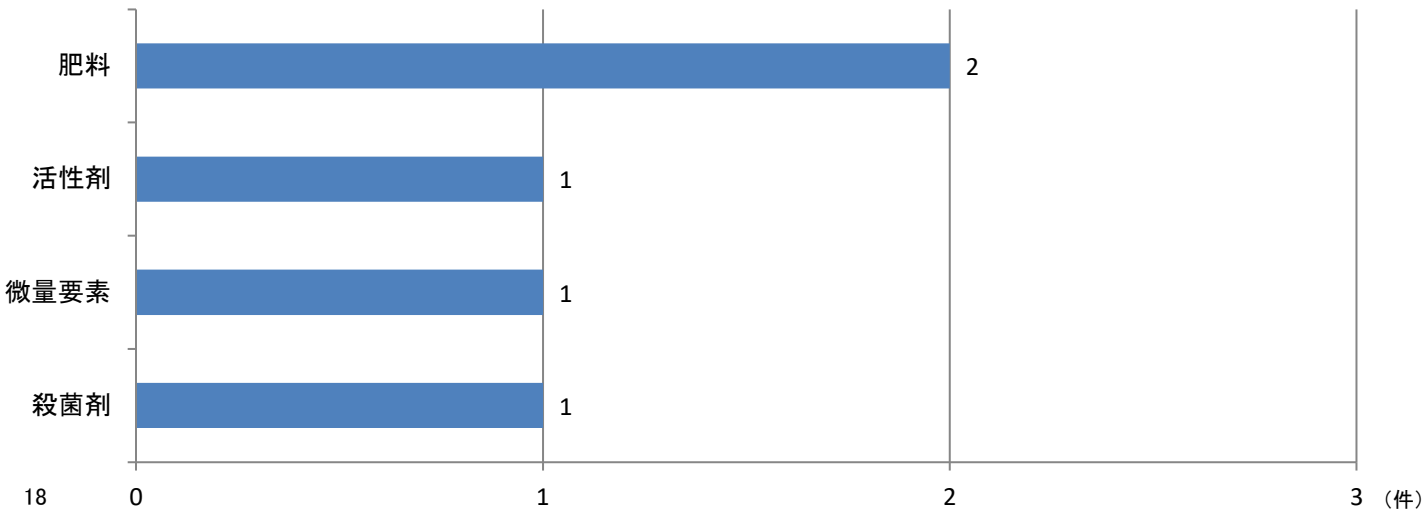
Q13. 1回あたりのリキッド投下量を増やしたことがありますか？



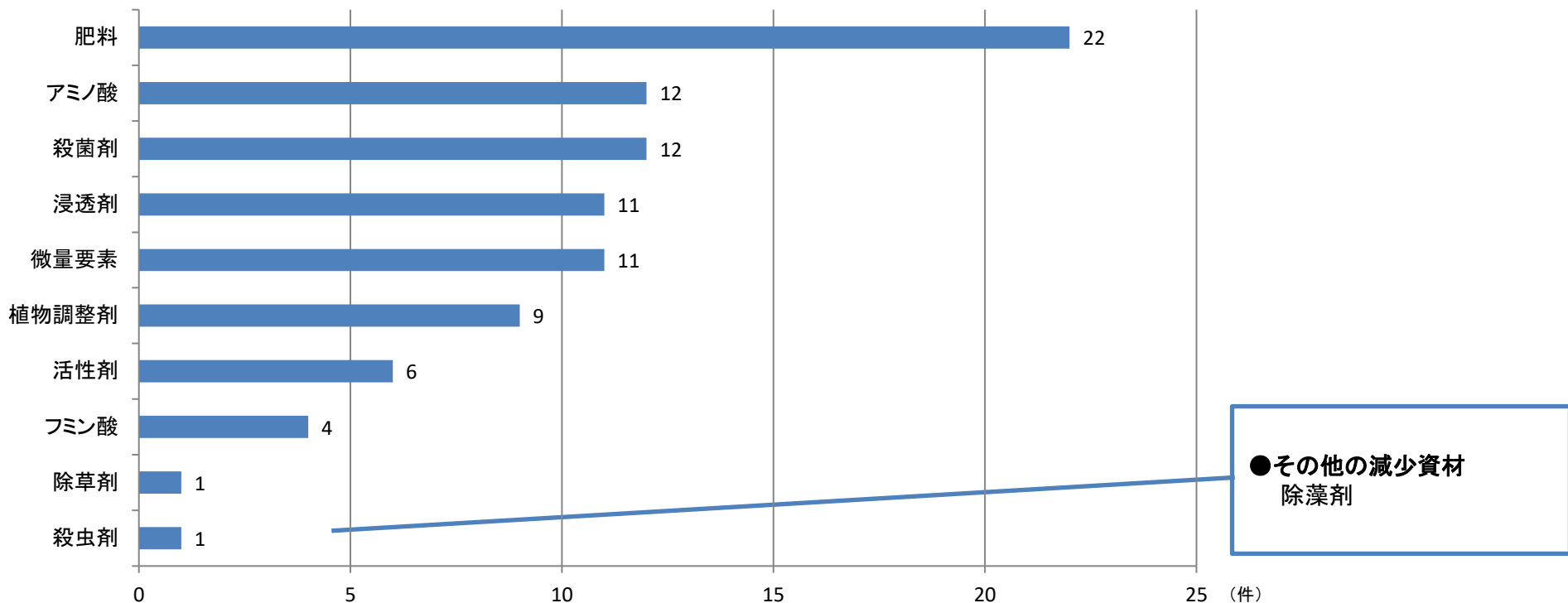
■リキッド投下量を増やしたときの具体的状況

| リキッド名 | 散布月 | 投下量 cc/m ² | 回数 | 面積 m ² | 具体的状況（散布前後） | 都道府県 |
|-----------|-----|--------------------------|----|-------------------|--|------|
| 夏リキッドアルファ | 8 | 5 | 2 | 1,000 | 改修グリーン、その他の改善 | 沖縄 |
| 夏リキッドアルファ | 8 | 5 | 3 | 4,000 | 毎年状態が悪くなりやすいグリーンや、傷んできたグリーンに対して → 色・芽数ともに良くなった | 福岡 |

Q14. リアルソイルリキッドの導入により、使用量が減った資材を教えてください。（複数回答可）



Q14. リアルソイルリキッドの導入により、使用量が減った資材を教えてください。（複数回答可）



肥料が削減できた方が最も多い結果となりました。

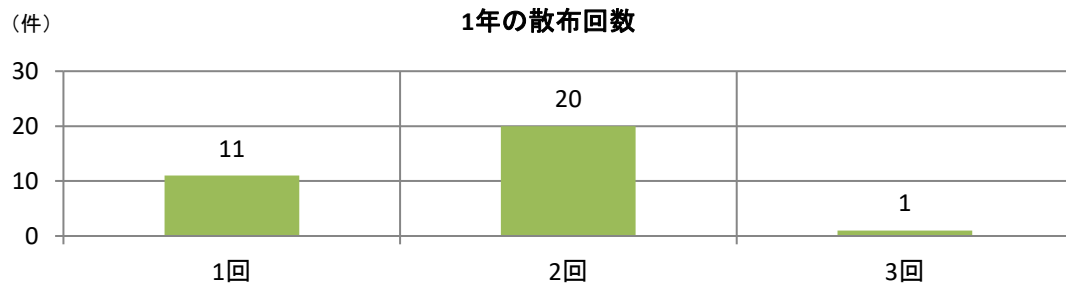
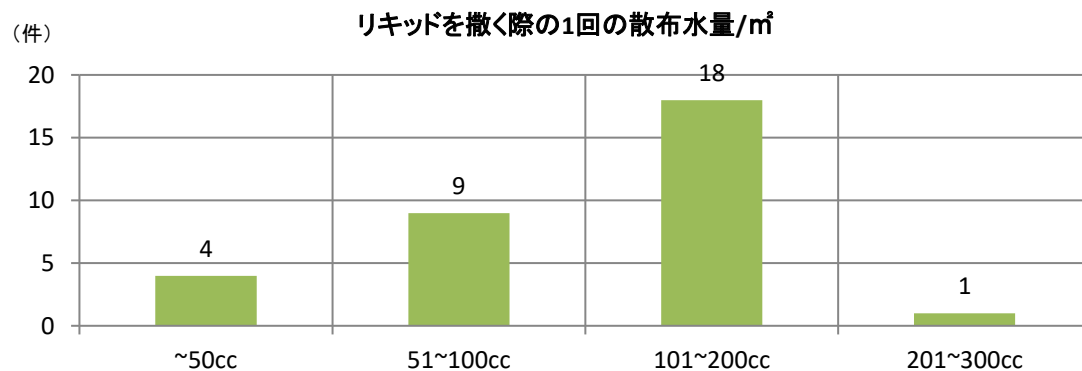
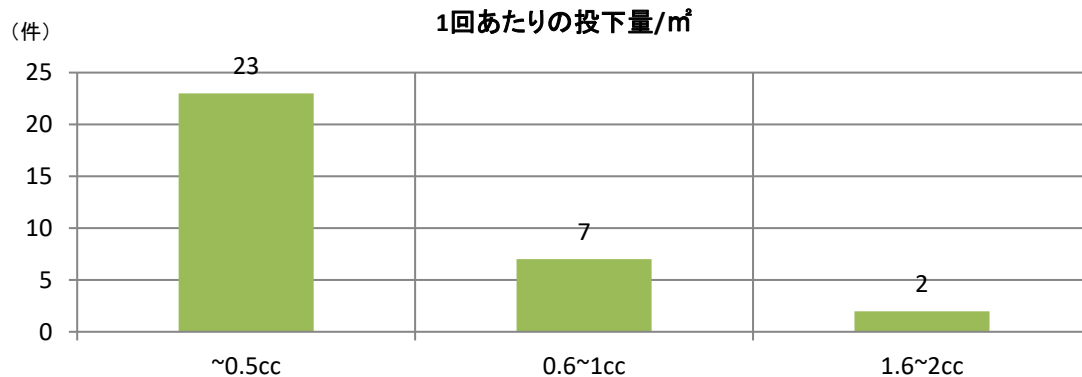
これは、リキッドにより肥料の吸収効率が高まり、結果として、肥料を削減できたと推測できます。

2番目にはアミノ酸・殺菌剤、次いで浸透剤・微量要素の削減が多くあげられました。

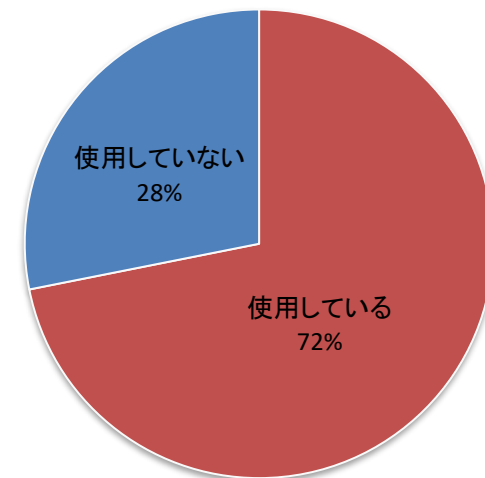
シーズンブレンドシリーズによって、アミノ酸等が補給され、回復力が向上したためと考えられます。



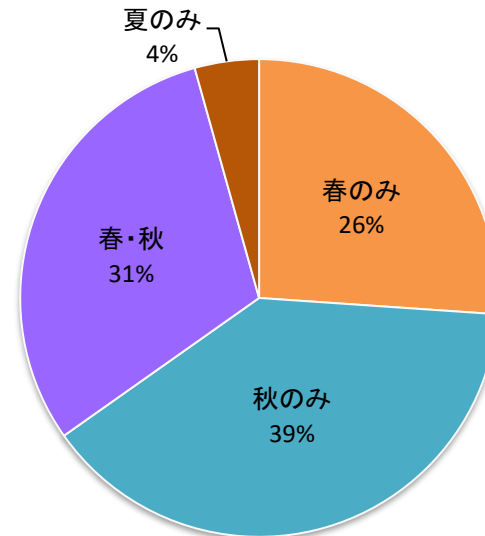
Q15. FWリキッドまたはその他リキッドの散布方法



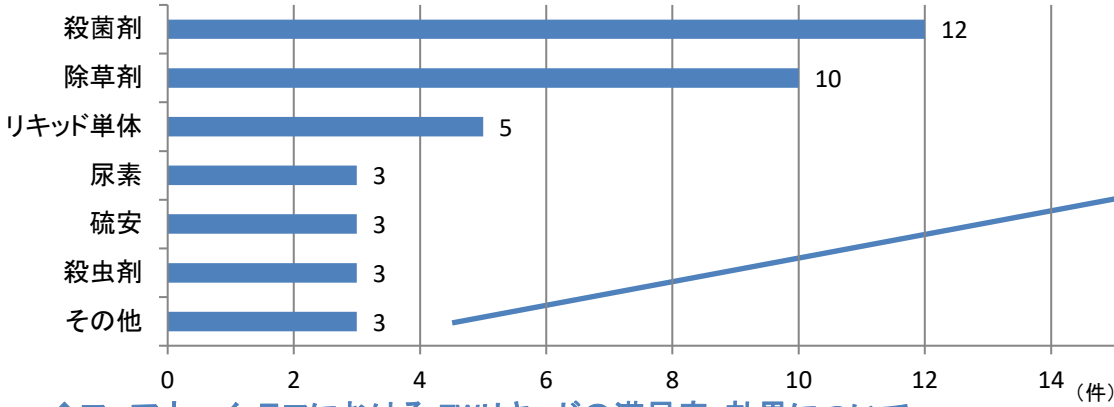
Q16. リキッド使用箇所において粒肥をお使いですか？



Q16. 粒肥の散布時期



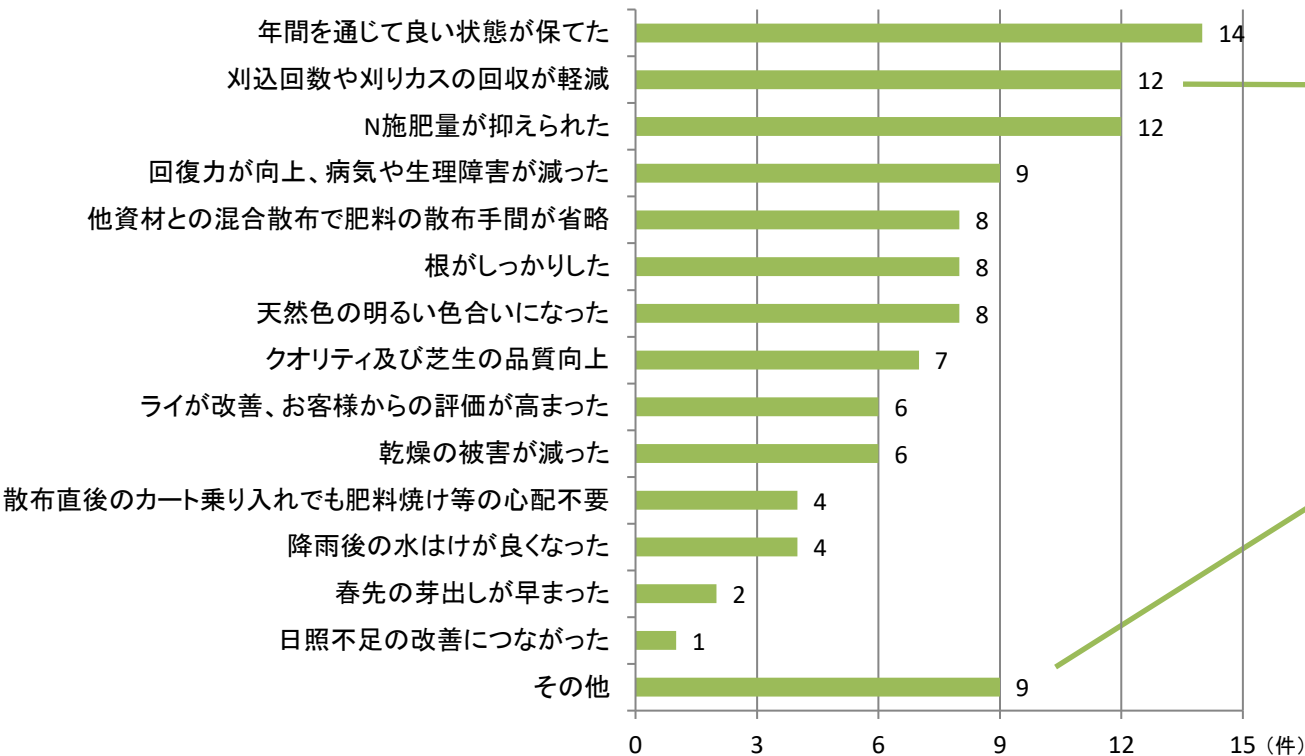
Q17. FWリキッド、またはその他のリキッドを他資材と混ぜて散布しますか？



●使用資材 その他
抑制剤、鉄

◆フェアウェイ・ラフにおけるFWリキッドの満足度・効果について

Q18. FWリキッドの満足頂いている効果を教えてください

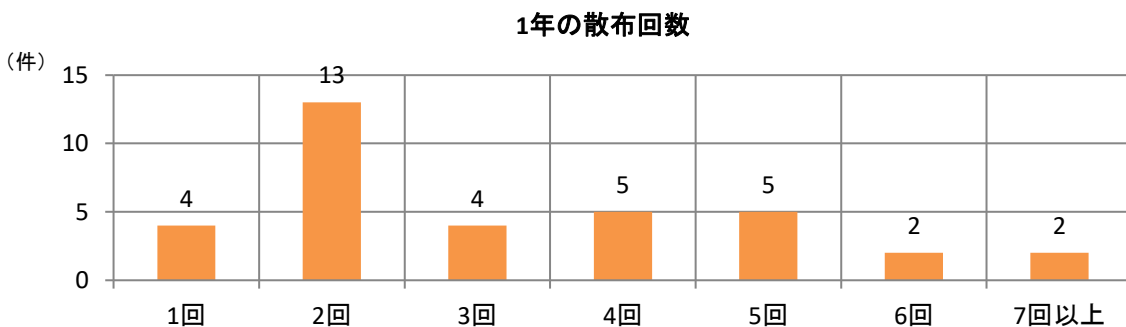
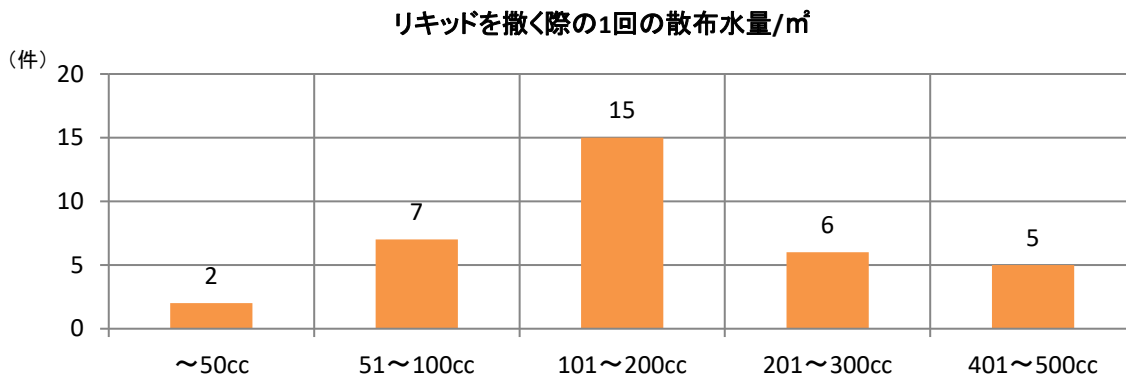
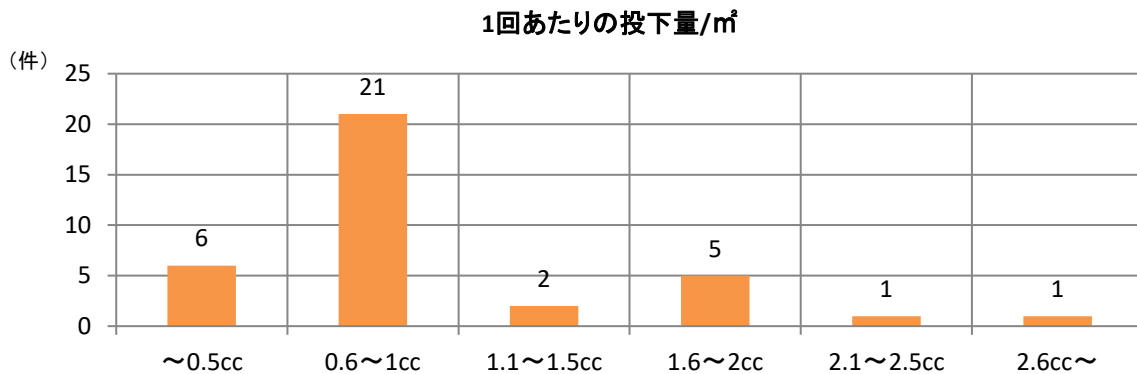


●刈込回数や刈りカス回収軽減: 具体的に
 ・週一回程度の刈込で済んだ
 ・徒長が減って安定している
 ・例年使用していた抑制剤を使用せずとも、刈込回数は変わらなかった
 ・刈込回数は減らしていないが、伸び方が緩やかになった事は確かなので、来年は刈込回数を減らせる算段は付いた

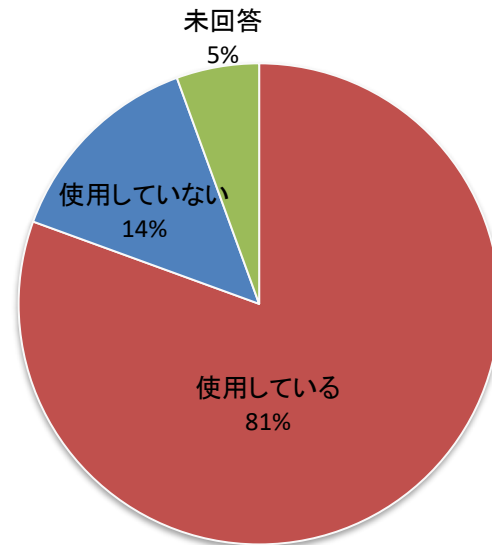
●満足度効果 その他
 ・病気が出にくい、ラージパッチ
 ・ダラーが減った ・芽数が均一に揃う
 ・春先にサッチ分解剤を使わずに、FWアルファだけを使ったが去年と遜色ない
 ・フェアウェイとセミラフとラフとのラインが際立ってきて目立つようになってきている
 ・フェアウェイの水はけが悪い所が少し改善、ミミズの発生も少なくなった感じもあり、粒肥を抜いたが思ったよりも色は落ちなかった
 ・乾燥する場所が今年はそのままで乾燥しなかった

Q19. 1回あたりのFWリキッド投下量を増やしたことがありますか？⇒ 該当なし

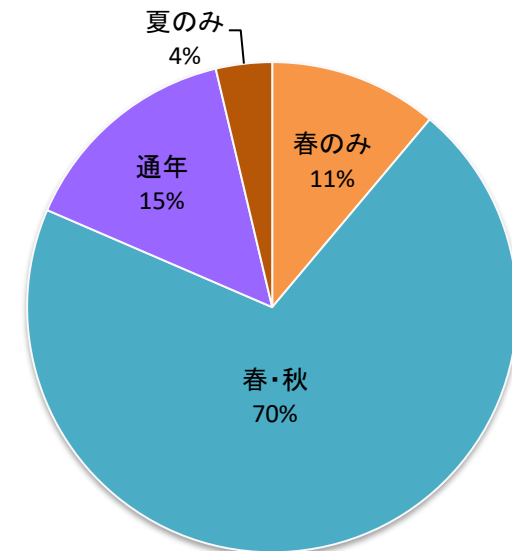
Q20. FWリキッドまたはその他リキッドの散布方法



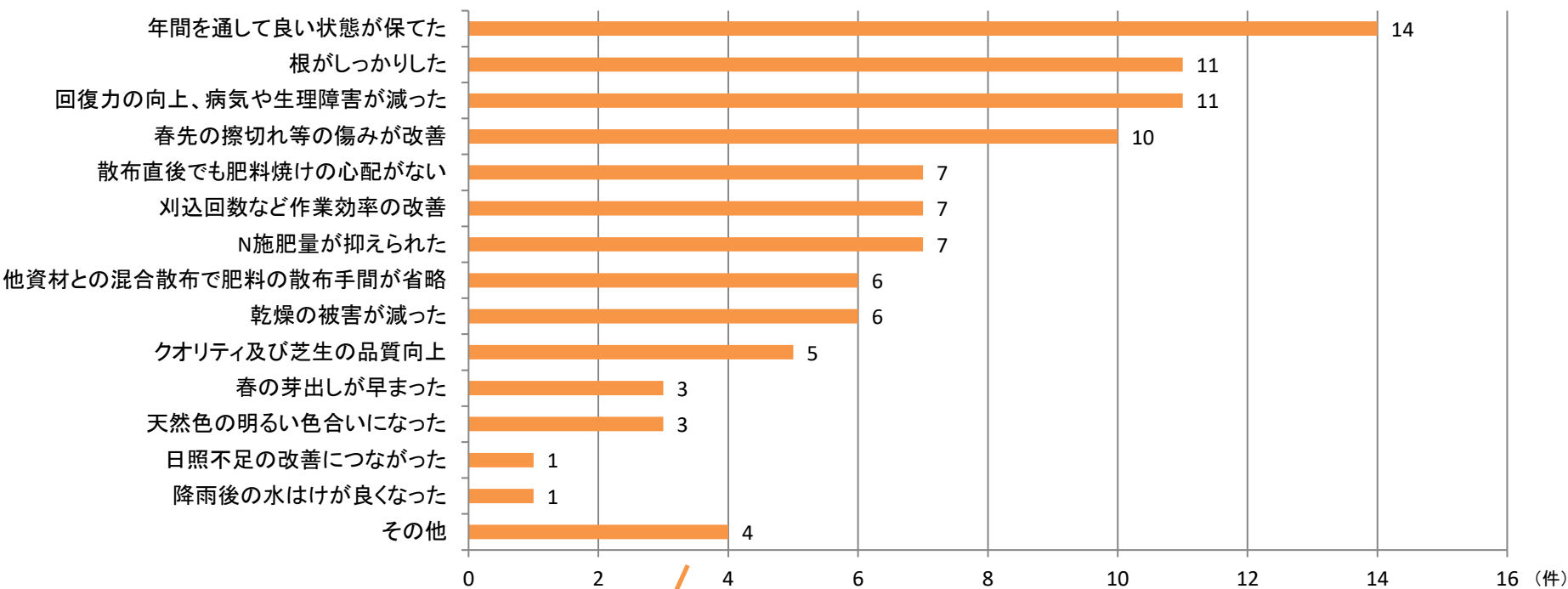
Q21. リキッド使用箇所において粒肥をお使いですか？



Q21. 粒肥の散布時期



Q22. FWリキッドの満足頂いている効果を教えてください



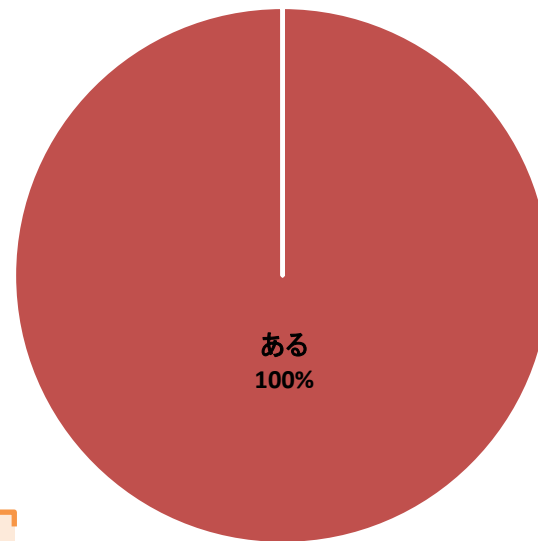
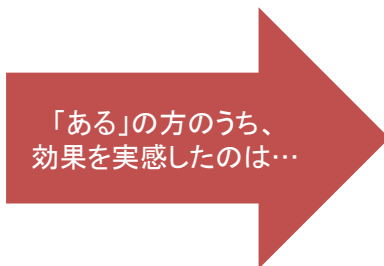
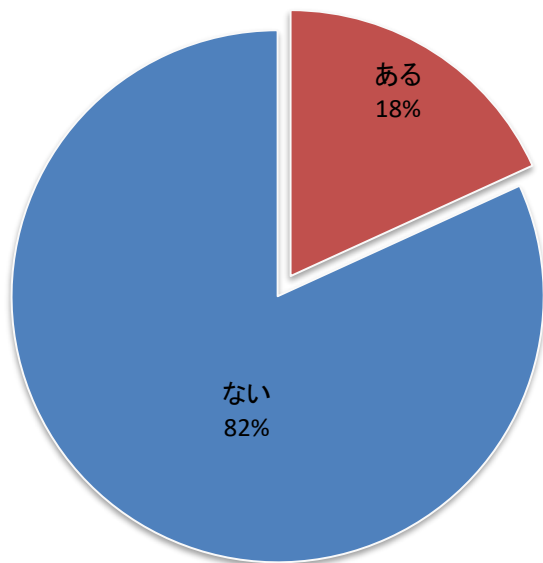
●満足度効果 その他

- ・グリーンやフェアウェイよりも散布の回数が多く、一番効果が出たのを感じる
- ・年間通して安定した
- ・刈カスが粒肥の時より抑えられ、伸びが安定した
- ・擦り切れの目立つ11月の時点で、今年はそれほど目立たなくなった

●効果を実感できなかった

- ・夏の高温長雨で根腐れが多発したため、効果はわからない
- ・効果がいまいちだった

Q23. 1回あたりのFWリキッドまたはその他リキッドの投下量を増やしたことがありますか？



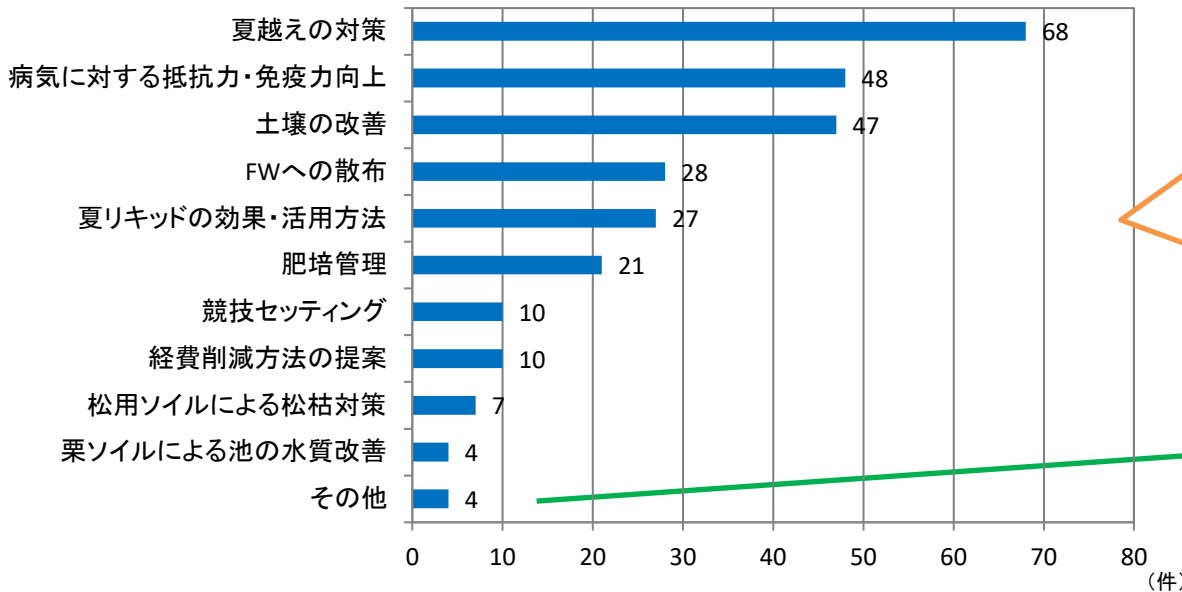
アドバイス
 芝生の状況やタイミングを見極め、FWリキッドの散布回数や、投下量を調整していくことが大切です。

問題発生時にリキッドの投下量を増やすことで、効果を感じて頂けたようです。

■リキッド投下量を増やしたときの具体的状況

| リキッド名 | 散布月 | 投下量 cc/m ² | 回数 | 面積 m ² | 具体的状況（散布前後） | 都道府県 |
|------------|-----|--------------------------|----|-------------------|---|------|
| 夏リキッドアルファ | 8 | 2 | 1 | 500 | 暑さによる洋芝の傷み → 回復が早い | 長野 |
| FWリキッドアルファ | 9 | 2 | 1 | 10,000 | スプレーヤーの故障により8月散布できず、ティの状態は良し → 元々状態を維持できていたため、そう大きく変わらず | 山梨 |
| FWリキッドアルファ | 7 | 4 | 1 | 50 | ショートホール出入口の芽数が薄い箇所に散布 → 芽数が増えて良くなった | 大分 |
| FWリキッドアルファ | 4 | 2 | 1 | 300 | 擦り切れが多い → 完全に戻ったわけではないがかなり戻った | 茨城 |
| FWリキッドアルファ | 9 | 2 | 1 | 10,000 | 通常の状態 → 全体的に状態が良くなったと感じた、擦り切れも少なかった | 千葉 |
| FWリキッドアルファ | 4 | 2 | 1 | 100 | 導線の痛みが厳しい場所 → 張替をせずに済んだ | 東京 |

Q24. リアルソイルリキッドに関心のある事例を教えてください（複数回答可）

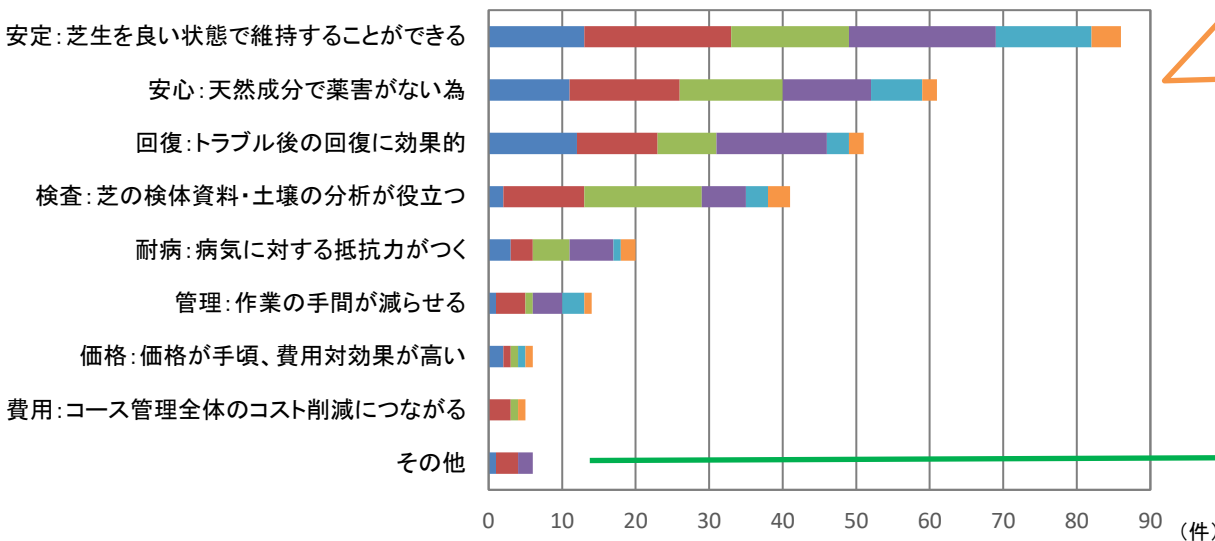


「夏越えの対策」を1番に上げて頂きました。
8月の集中豪雨から霽間気が一変したところも多く、透水性を課題に挙げられるゴルフ場も多いように感じました。今後も、それぞれの環境に合った形で、夏に向けてサポートさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

リキッド関心事例 その他の意見

- ・徒長抑制効果
- ・9～10月の秋越え
- ・混用資材の効果への影響
- ・価格について

Q25. リアルソイルリキッドをご使用いただいている理由（複数回答可）



例年に続き、リキッドを安心してお使い頂き、社員一同大変うれしく思っております。
少しでも皆様のお役に立てるよう、検体報告を含め、充実したアフターサービスでフォローさせていただきます。

リキッド使用理由 その他の意見

- ・SOD、カタラーゼ
- ・試験、土壌改善の為
- ・クオリティが上がるから
- ・検証中

Q26サービス全般について（ご意見・ご要望・ご質問）

◆商品について

- ・とても良い
- ・今年のように雨が降らない秋だと、10月にも米ぬかりキッドが必要だと感じた
- ・夏リキッドに関しては、正直効果が見えにくい
- ・春先の動き出しは良いが、秋の回復がいまいち
- ・栗リキッドの使用によって、年々藻の改善に繋がっている

◆ご意見

- ・グリーンでの使用回数を増やしたいのですが予算等の問題もあり、少しずつしか増やしていけない
- ・値段が高い、効果が見えにくい
- ・各リキッドのN、P、Kを知りたい
- ・夏場の藻発生対策として、栗リキッドを使ってみたい。定期的に入れる事で効果がどれくらいあるのかデータとして欲しい

●お客様の声に対して

毎年のアンケート調査において、全国のユーザー様より数多くの貴重なご意見を頂き、誠に感謝いたします。

貴重なご意見をできるだけ業務に反映させ、より良き環境の下でしっかりとリキッドをご利用頂き、リキッドの効果を実感して頂けるように、社員一同 サポートに努めてまいりたいと考えております。

今後とも、変わらぬご愛顧を賜りますことを心よりお願い申し上げます。



株式会社ワダケン
公式キャラクター“わっさん”